



つくる、の先へ。
つくる、を先へ。



人類のためにできることは、なにか。
科学のためにできることは、なにか。

時代の先の、その先を見つめ、
考えて、考えて、また考える。

これまでにないものを、つくりたい。
その熱い想いを胸に、挑戦し続ける。

テクノロジーへの飽くなき挑戦こそ、
この国を、この世界を、
未来へと近づけると信じているから。

ライフサイエンス機器のトータルプランナー
バイオテック株式会社®
OEM事業部

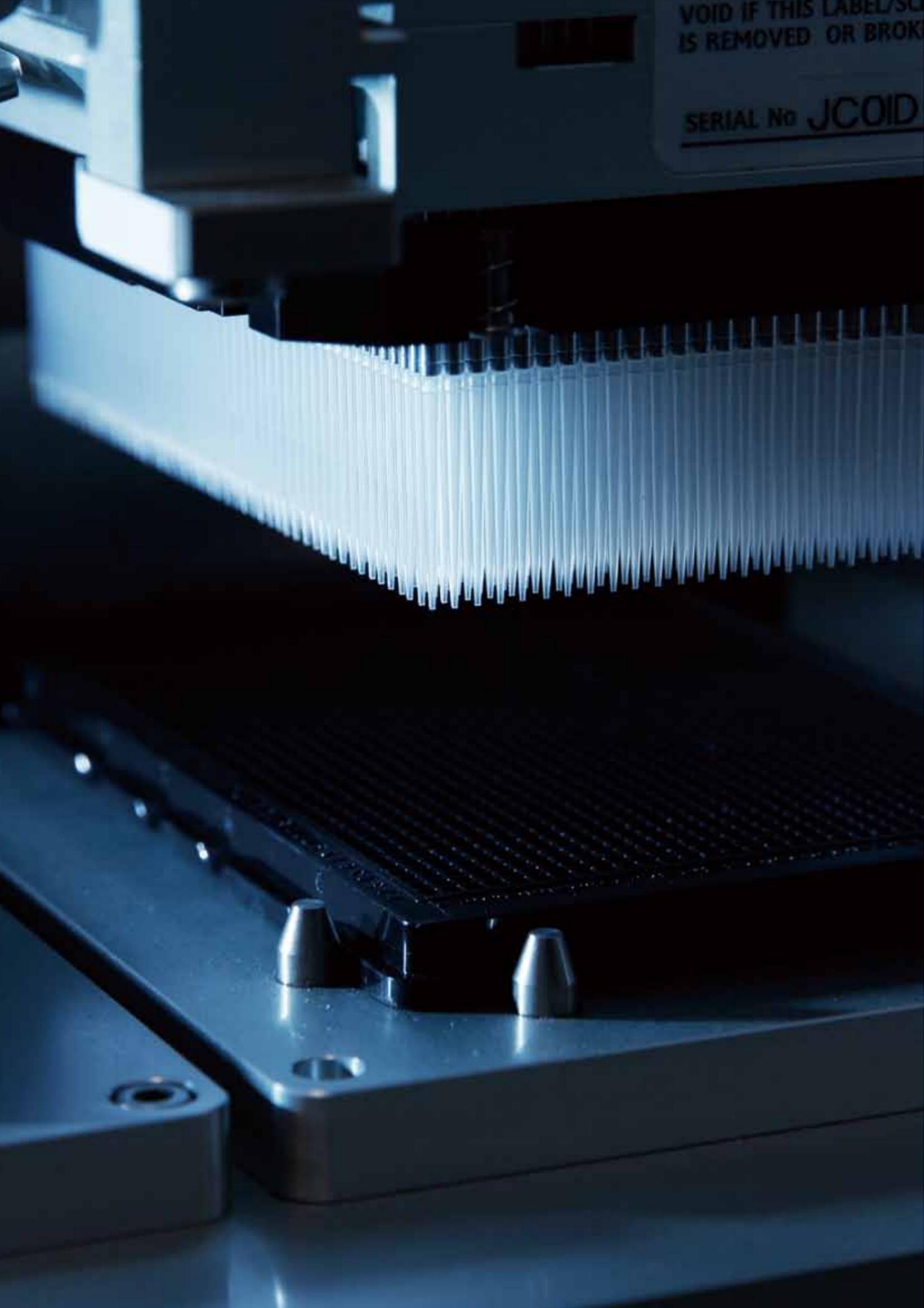
www.biotec.co.jp

0.1 μ L



その先を、
そのかたちに。

お客様ブランドによるOEM製品を供給。高次元に高められた分注技術のすべてを惜しみなく注いだ診断薬・試薬の自動化装置・システムを開発しています。ティスポチップによる0.1 μ L分注や1536ch同時分注など、他社の追随を許さない比類なき世界最先端の技術を提供します。



1536ch

最小、かつ最大。
最短、かつ大量。

世界最高水準の分注技術は、0.1 μ L分注や1536ch同時分注などを実現。これまで培ってきた「超微量分注技術」が、創薬研究や医薬品開発をサポートします。また、高性能な可変ピッチヘッドは、マイクロプレート以外の各種試験管や遠沈管などへの分注作業を短時間で実現。臨床検査や基礎研究における時間短縮を可能にします。

高性能分注ヘッド



1ch

12ch

24ch

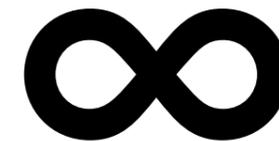
96ch

384ch

1536ch



10ch 可変ピッチ



ニーズを、かたちに。

前処理から検出・測定・解析にいたるまで、「動き」「攪拌」といった分注に必要なさまざまな作業の自動化を実現。独自のノウハウやお客さまのニーズから生まれた多様な技術を活かし、「ニーズ」を「かたち」にします。

さまざまなニーズに応える周辺技術

安全機構	分注確認	圧力センサー 光電センサー 超音波	 
	液面確認	圧力センサー 電極 フォトセンサー	
	チップ装着確認	光電センサー	
搬送技術	汎用スタッカー	プレートやチップラックを高速で供給・収納	 
	グリッパー	各種容器の移動やフタ取りに対応	
測定技術	顕微鏡による高感度検出	 	
	CCDによる蛍光検出		
	CCDによる液面コントロール		
ステージオプション	攪拌	振動(偏心回転) スターラー	 
	温調	ペルチェ素子 ラバーヒーター	
	磁気ビーズ対応	集磁ユニット	
	フィルトレーション対応	バキュームユニット	



ライフサイエンスの、すべてを。

バイオテックのコア技術である高性能分注ヘッドをはじめ、創薬・臨床の研究部門や製造部門が求めるシステムをトータルでご提供。ライフサイエンスが必要とするさまざまな「かたち」にお応えします。





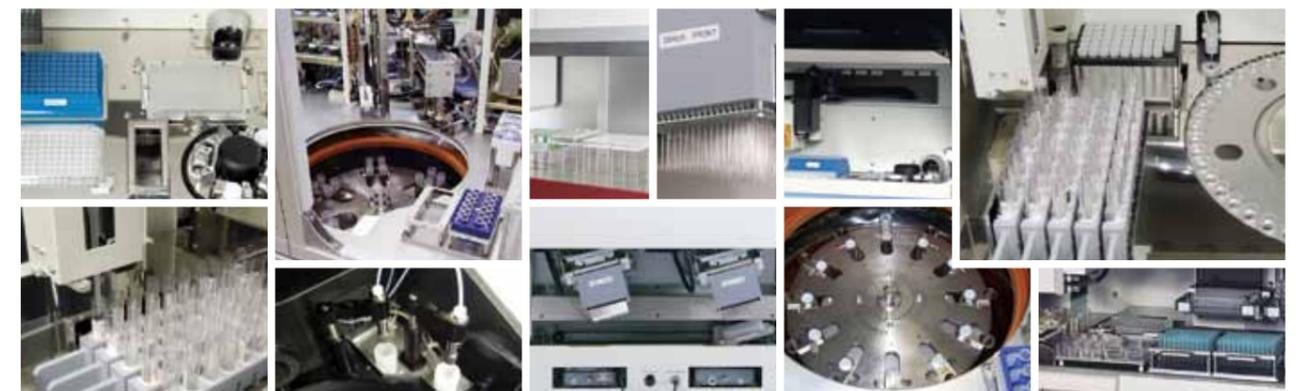
未来のかたちに、あわせて。

世界最高水準のコア技術や独自に開発した技術をもとに、多彩なOEM製品を供給。ライフサイエンスの未来を、ひとつずつかたちにします。

全自動アレルギー検査装置
細菌検査用前処理装置
ウイルス検査用前処理装置
臨床検査用核酸抽出装置
臨床検査用核酸精製装置
イムノクロマト試薬作成用ユニット



創薬HTSシステム用分注ユニット
マス・スクリーニング用洗浄装置
細胞洗浄装置
HPLC用スポットティング装置
専用容器用インキュベーター
蛍光観察装置 etc.



40th



●酵素抗体法に欠かせない洗浄のスピード化、省力化、再現性の向上を目的に開発したオートミニウォッシャーです。活用化された酵素抗体法の洗浄操作に大いに貢献します。
 ●多くの洗浄モードを操作パネル上で誰でも簡単にセットすることが出来るので、洗浄操作が迅速且つ再現性良く行えます。
 ●酵素抗体法の必需品である洗浄装置。セラウォッシャーシリーズに取り揃えて10年、その実績と信頼を全ての機関に認めさせたパーソナルタイプの装置です。



BioTee

バイオテック株式会社

ダブルレンジヘッド対応/0.1μL分注/24ステージ

1536/384/96 ウェルプレート用

オートマチックディスペンスステーション

ADS-384-24

コンパクトワークステーション
EDR-24LX

- 自動分注、自動希釈、サンプリングなど多用途での使用が可能
- マルチディッシュを用いた様々な細胞培養工程を支援
- 軽量コンパクトでクリーンベンチ、キャビネット内にも楽々設置

バイオテック株式会社

技術の、その先へ。

1978年の設立以来、「ライフサイエンス機器のトータルプランナー」として、一歩先ゆく技術を追求。バイオ・臨床・創薬・遺伝子分野が求める高精度なモノづくりに貢献してきました。

主な製品開発の歴史

1978	3月	文京区本郷三丁目18の12にてバイオテック株式会社設立	1999	4月	マルチディスペンサー EDR-384S/U 開発販売
1979	4月	EIA用セラウォッシャーの開発販売	2000	3月	全自動384ch同時洗浄装置 AMW-384 開発販売
1980	4月	ハイジェットウォッシャー 開発販売	2001	3月	大阪営業所を開設
1981	1月	オートドロッパー EDR-96 開発販売	2002	1月	マルチステージ・ディスペンスステーション ADS-384-8 開発販売
	2月	オートダイリユータ EDL-96 開発販売	9月		シングルラインディスペンサー mini-Gene LD-1
1985	8月	自動ハーベスター ACH 開発販売	2003	7月	脱塩濃縮自動装置Zip Master MS-01 開発・販売
	3月	凝集反応用96Vプレート製造販売	2004	5月	ELISA・細胞洗浄用 マイクロプレートウォッシャー MW-96AR/CR 開発販売
	6月	オートミニウォッシャー AMW-2 開発販売	9月		コンパクトワークステーション EDR-24LS 開発販売
	6月	オートドロッパー EDR-300A 開発販売	2007	6月	マルチチャンネルピペッター EDR-384UX 開発販売
	2月	サンプリングチップC型 開発販売	2008	5月	1536ch高精度ディスポチップヘッド 開発販売
1989	1月	ビーズウォッシャー BW-20A 開発販売	2010	4月	コンパクト可変ピッチサンプリングシステム EDR-VS4C 開発販売
1990	6月	オートミニウォッシャー AMW-24 開発販売	5月		オートミニウォッシャー AMW-8R 開発販売
1993	5月	全自動凝集反応装置 HALCS-I 開発販売	6月		8ch/12ch連続自動分注・希釈装置 EDR-96RX 開発販売
1994	3月	セラウォッシャー MW-96R/F 開発販売	2011	6月	12ステージ ワークステーション EDR-384SX 開発販売
	6月	イムノビーズウォッシャー IBW-12 開発販売	3月		ベンチトップ マルチピペッター EDR-384SR 開発販売
1995	5月	高速マルチディスペンスウォッシャー ALCS-1000 開発販売	2016	5月	コンパクト ワークステーション EDR-24LX 開発販売
1996	3月	全自動クームスサンプラー CS-5000 開発販売	8月		オートマチックディスペンスステーション ADS-384-24 開発販売
	7月	プレート凝集像自動読み取り装置 APAS2000 開発販売	2017	2月	マルチチャンネル可変ピッチサンプリング装置 EDR-VS8/V510 開発販売
1997	4月	全自動DNA抽出装置 AGE96 開発販売			
	9月	オートミニウォッシャー AMW-8 開発販売			
1998	6月	DNA分注装置 MODEL5000 開発販売			

グローバル展開

OEM供給製品の各国販売実績

各国で要求される安全規格等を考慮した仕様提案からサービス体制へのアドバイスまで貴社の海外進出をトータルでサポートします。

各国安全規格/承認実績例

- ・UL (北米)
- ・ETL (北米)
- ・CSA (カナダ)
- ・CEマーキング (欧州)
- ・RoHS指令 (欧州)
- ・医療機器届出

世界の、その先へ。

当社が長年培ってきたOEM技術は、世界各国で求められる高い安全規格にも柔軟に対応。仕様作成からサービス体制まで、海外進出をサポートします。

ビジョン

「ライフサイエンス機器のトータルプランナー」

会社概要

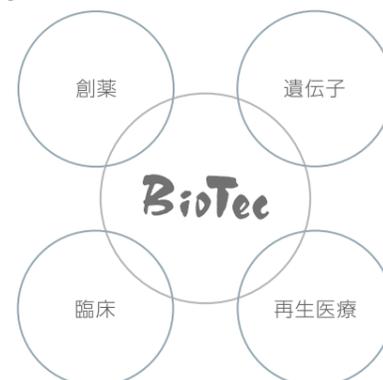
会社名 バイオテック株式会社
設立 1978年3月1日
代表者 長倉 誠
従業員数 22名
資本金 3,000万円
所在地 東京本社 〒113-0034
東京都文京区湯島2-29-4 古澤ビル
TEL:03-3816-6931 (代表)

大阪営業所 〒532-0003
大阪府大阪市淀川区宮原4-3-12
新大阪明幸ビル901号
TEL:06-6151-9690

事業内容

バイオテックは、40年に渡りライフサイエンス業界における、創薬・遺伝子・臨床検査等、多岐にわたる分野において、分注作業・洗浄作業をはじめとするリキッドハンドリングの自動化、およびその周辺作業に関する自動装置を提供。

事業分野



ごあいさつ

弊社は、創業以来、弊社の豊富な知識と先端技術をもとに、バイオ分野・臨床・創薬・遺伝子と多岐に渡る最新機器の企画・提案・開発・販売を行なって参りました。社名の「バイオテック」は、バイオテクノロジーが皆様に幸せをもたらすものと信じ、それを担う企業となるべく採用したものです。その夢が叶い、弊社は、「ライフサイエンス機器のトータルプランナー」として社会貢献を果たして参りました。その原動力は、社員一同の「ベンチャーマインド追求」の精神と、お客様と「創造の喜びを共有」したいとの思いでした。

今後も弊社は、先端技術の開発、特に弊社のコア部分である微量分注と大量処理の自動化の知識・技術を中心に更なる発展を図ります。そして、精度の高い純国内製品の提案と研究開発でライフサイエンス発展に寄与し、更には皆様の食品・地球環境にも大きく貢献出来る企業となって参ります。今後とも弊社へのご支援を何卒宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長 長倉 誠